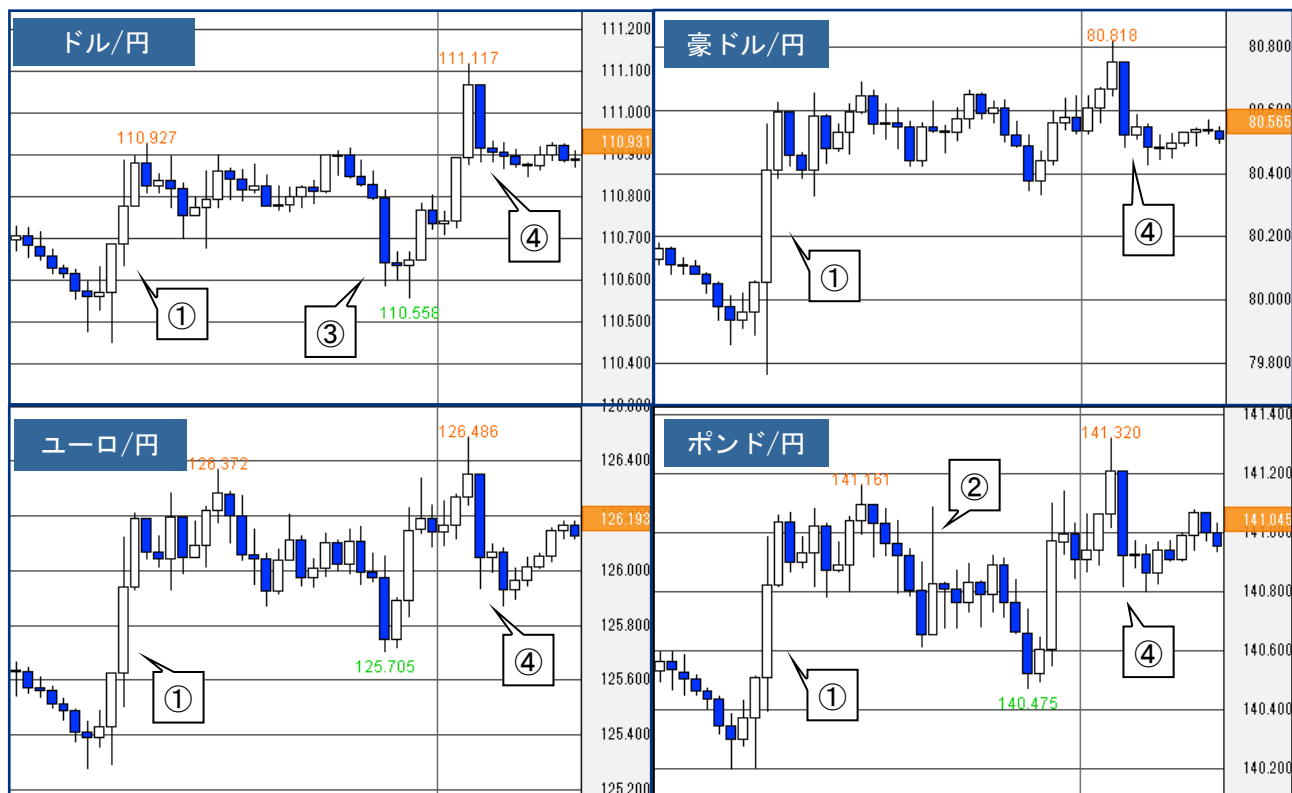


8月17日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

円安とドル安

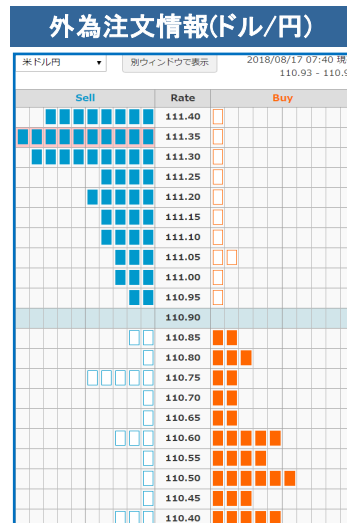
16日(木)の為替相場



期間 16日(木)午前6時10分~17日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 「中国商務次官が8月末に訪米して通商協議を行う」と報じられると、米中が貿易摩擦解消に向けた動きを再開するとの期待感から円売りが優勢となった。中でも、中国と豪州との関係性の深さから、豪ドル/円の反応が大きかった。なお、豪7月雇用統計は失業率が5.3%(予想5.4%)に低下して2012年11月以来の水準に改善した一方、新規雇用者数は予想(1.50万人増)に反して0.39万人減となった。
- ② 英7月小売売上高指数は前月比+0.7%、前年比+3.5%と市場予想(+0.2%、+2.9%)を大きく上回る好結果となった。
- ③ 米7月住宅着工件数は年率換算116.8万件と市場予想(126.4万件)に届かなかった。また、米8月フィラデルフィア連銀製造業景気指数も11.9にとどまり、予想(22.0)を大幅に下回った。一方、米新規失業保険申請件数は21.2万件と市場予想(21.5万件)より良好だった。
- ④ ムニューシン米財務長官が「(トルコが拘束中の米国人)牧師が釈放されなければ追加制裁を準備する」と発言。米国株の大幅高につれて上昇していたドル/円やクロス円は、この発言が伝わると上げ幅を縮小した。

16日(木)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22192.04 ▼12.18	6328.293 ▼0.726	2705.192 ▼18.066	7556.38 △58.51	12237.17 △74.16
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25558.73 △396.32	0.1020% △0.0010	2.556% ▼0.023	1.240% △0.015	0.320% △0.016
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6164% △0.0082	2.8659% △0.0036	65.46 △0.45	1184.00 ▼1.00	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.500-111.300	125.400-126.700	79.900-81.000	140.100-141.700

【ドル/円】

ドル/円は方向感を欠く展開が続いており、昨日も110円台半ばでは底堅かった一方、111円台前半では上値が重かった。トルコや中国などの「外部情勢」に対するドルと円の反応が同じになるため、ドル/円の動きは鈍りがちだ。なお、一昨日は円高とドル高が綱引きしたが、昨日は円安・ドル安の動きであった。その意味では、本日もドル/円相場の方向性を決定付ける材料は出にくいのだろう。日足一目均衡表の雲(110.456円～111.268円)の中でもみ合う展開が続きそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/17(金)	17:00		(ユーロ圏) 6月経常収支	+224億ユーロ	-
	18:00		(ユーロ圏) 7月消費者物価指数(HICP)・確報(前年比)	+2.0%	+2.1%
	23:00		(米) 7月景気先行指数	+0.5%	+0.4%
	23:00	○	(米) 8月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値	97.9	98.0

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com